



事務局 〒113-0034 文京区湯島 4-6-12 湯島ハイタウンB-222
 Tel: 03-3830-9823 Fax: 03-3830-9852
 URL: <https://www.juhinkyo.jp/> E-mail: info2@juhinkyo.jp

第5回 住品協技術報告会 開催案内

住品協では「協会員の皆様に今役立つ情報」というテーマで活動しています。今回は、朝日新聞などで報道された地盤データ偽装の件を受け、防止や監視などに有用なシステムやソリューションを協会員へ紹介した第4回の続編として「住宅地盤業界における最新技術の使用事例」と題し、使用者側からの事例を中心に講演いただきます。

開催日時： 2022年9月14日（水） 13:30～16:00

開催場所： 東京ビッグサイト 西2ホール内 セミナー会場D

(りんかい線 国際展示場駅徒歩7分、ゆりかもめ 東京ビッグサイト駅徒歩3分)

※「地盤技術フォーラム2022」(<http://www.sgrte.jp/>)内のセミナーとして開催します。

特集タイトル「住宅地盤業界における最新技術の使用事例」

「プログラム（予定）」

13:30～13:35	開会挨拶	理事長 塚本 英
＜最新技術の使用事例＞ ※住品協会員企業が（）内の企業にサポートいただき使用事例を講演予定		
13:35～13:55	「ReportSS.NET ADVANCE」の使用事例紹介	株式会社FACE (応用地質株式会社)
13:55～14:25	「ジオカルテIV」および「GeoWeb System」の使用事例紹介	株式会社サムシング (日東精工(株)・ジオサイン(株))
14:25～14:45	ICT地盤改良工の導入<Y-Navi・Y-LINK・G-LINE>	株式会社西尾技建 (株式会社ワイビーエム)
14:45～15:05	「杭ナビ」の使用事例紹介	株式会社トラバース
(休憩:10分)		
＜技術紹介＞		
15:15～15:35	コミュニケーション&ファイル管理システム「現場クラウド Conne」の紹介	株式会社現場サポート
15:35～15:55	「G-Space」の紹介	アサヒ地水探査株式会社
15:55～16:00	閉会挨拶	副理事長 大石 学

参加費： 3,000円 (1名あたり：税込、事前納付が必要)

申込方法： 「参加申込書」+「振込の控え」をFAX or メール添付にて送付

※8/29以降のお申込・お振込は、空きを確認後にお願いします。

※申込書は住品協 HP の「更新情報」または「住宅地盤の知識と技術」⇒技術委員会成果報告⇒住品協技術報告会ページよりダウンロード願います。

申込期間： 2022年8月9日～31日（締切）

定員： 100名（先着順）

配布資料： 発表概要集（会場にて配布）

聴講券： 地盤技術フォーラム2022の入場券を同封し開催一週間前頃までに送付

※地盤工学会 GPD 認定申請予定です。ポイント数や申請方法は別途ご案内します。

・新型コロナウイルス感染拡大等により中止となる可能性があります。
 ・セミナー会場内は撮影禁止です。

以上